



THE MONTH OF

PHOTOGRAPHY TOKYO 2012

銀座ニコンサロン公開トーク

Nikon Salon Artist Talk



東京都中央区銀座 7-10-1
STRATA GINZA 1F
TEL:03-5537-1469

2012 5.31 Thu.

18:30 ~ 20:00

「進化するフィリピンの写真表現」 “Evolving photograph expression of the Philippines”

フィリピンを起点に世界への進出を伺う
写真家たちの現状と、写真表現の進化の可能性

The present condition of the photographers who hear about the advance into the world with the Philippines as the starting point, and the possibility of evolution of photograph expression.

「東京写真月間2012」国際展シリーズ「The Hope & The Dream in Filipino」はフィリピンの12名の写真家がまとめて初めて海外で開催する写真展です。

写真展の作風は社会現象を捉えたドキュメンタリーフォトグラフィー、風光明媚な景色を捉えた作品や大胆な表現方法によるアートフォトグラフィーなど、12名の写真家夫々の斬新な個性に満ちております。

今回のセミナーを通じてフィリピンの写真家が持つ視点や問題意識に触れることによって、同国の写真界がこれからどのように進んでいくかを知り、併せて日本、フィリピン両国の相互理解に役立てば幸いです。

セミナーはフィリピン展のキュレーションを担当した写真家でギャラリーオーナーのイサ・ロレンソさんと同国のフォトジャーナリストのビージェイ・ビラフランカさんによるトークショーです。

Guest speakers



Isa Lorenzo (イサ・ロレンゾ)

1974年 マニラ生まれ
2004年 パーソンズ・ザ・ニュー・スクール・フォー・デザイン卒業
メディア学および写真の分野にて修士号を取得。ニューヨーク近代美術館、国際写真センター、トーマス・ウェルナー・ギャラリー(いずれもニューヨーク)や、ユネスコ本部(パリ)、フィリピン文化センターおよびシルバーレンズ・ギャラリー(マニラ)で作品を展示。シルバーレンズ・ギャラリーの創設者であり、クリエイティブ・ディレクターも務める。シルバーレンズ・ギャラリーは3つの独立したアート・スペース(Silverlens, Slab, 20Square)から成り、現代アートを専門とし、2004年に設立された。また、ロレンゾは2006年にシルバーレンズ財団を旗揚げし、年に一度、フォトグラファーや写真を扱うアーティストを対象に奨学金の授与を行っている。



Veejay Villafranca (ビージェイ・ビラフランカ)

1982年 マニラ生れ
2004年、アンコール・フォトフェスティバル主催フォト・ドキュメンタリー・ワークショップに参加。2006年よりフリーの写真家。AFP通信、ロイター通信、ワールド・ピクチャー・ネットワーク、国連の仕事に携わる。2008年、マニラの危険なスラム街バセコ地区の元ギャングの人生に関するプロジェクトでロンドン、イアン・ベリー・スカラシップを獲得、このシリーズはロンドンやリトアニアで展示されている。現在、ロンドンのゲッティ・イメージズのグローバル・アサインメントの他、個人のプロジェクトとしてフィリピン人の信仰、東南アジアの不法難民や難民キャンプでの生活に関するシリーズを展開している。



後援: 外務省、フィリピン共和国大使館、文化庁、東京都
協賛: フィリピン観光省

This talk show is no charge.

主催: 「東京写真月間2012」実行委員会/東京都写真美術館
〒102-0082 東京都千代田区一番町25 TEL:03-5276-3585 / FAX:03-5276-3586
公益社団法人 日本写真協会 <http://www.psj.or.jp>

アジアの写真家たち 2012 フィリピン